

IP アドレスから住所などの個人情報がばれるのか？

結論

IP アドレスで住所や場所など個人情報は特定できません。

IP アドレスだけで個人情報が特定されることはない。インターネットに接続している管理者などには、インターネットに接続するために必要な情報は知られるが個人を特定するまでの情報は知られることはない。家庭からインターネット設備を使ってスマホなどで検索しても住所や現在地の特定はできない。

IP アドレスについて

IP アドレスは ICANN (Internet Corporation Assigned Names and Numbers)

と呼ばれる世界規模で管理している組織が存在しています。

ICANN から地域インターネットレジストリ、日本の場合は APNIC (アジア) に対して一定数割り振られる。そのあとに国別に割り振られ日本の場合は、JPNIC (日本) に割り振られる。

その後、ISP やデータセンター事業所に IP が割り当てられて最終的にユーザや事業者には割り当てられる仕組み。

IP アドレスの「IP を抜く」とは？

ワンクリック詐欺などでよく利用される手口の一つで「IP をぬく」と表現して利用者を脅して住所や電話番号などの個人情報を聞き出すという悪質な手口があります。しかし IP アドレスから個人情報を特定するという事実はないです。

IP アドレスから得られる情報とは？

インターネットに接続しているときは、プロバイダーなどと契約して私たちは使っています。メールをしている時何かしらの **WEB** サービスを受けている時、この時にプロバイダや **WEB** サービスの管理者やサービスの提供者のほうでは、でデータを取得し解析できるようになっています。この時にわかる情報はとても大まかな内容で個人の情報までは把握できません。**WEB** サービスによっては、ユーザー情報を登録しているサービスもあると思います。もちろんデータベースなどを検索すれば情報を手に入れることは可能です。しかし、プロバイダやサービス提供者は、プライバシーポリシーに則りインターネットサービスを提供しているため個人との関係のない情報を第三者に開示することはありません。

IP アドレスを元に犯罪捜査

インターネットにおける犯罪は年々増加して犯行も多様化しています。ツイッターでの悪口や暴言 掲示板での殺害予告 デマ情報を流すなどインターネットが発達してきたからこそ行われる犯行があります。ここから犯人を特定するために **IP** アドレスを元に追跡します。接続ログや認証ログなどを確認することもあります。プロバイダ責任制限法という法律がありプロバイダは、アクセスログを記録する義務があります。サーバ運営者であれば発信地を特定したり、ユーザであれば契約元のプロバイダからアクセスログをもとに特定したりすることで捜査を進めます。